

集客交流事業における地域資源の商品化を学ぶ

～農業・エコ・商業・まちづくりツーリズムによる協働を探る～

「農+ツーリズム」 「自然環境+ツーリズム」 「商業まちづくり+ツーリズム」

10年ほど前から「着地型観光」の名のもと、まち歩きをはじめ、自然観察や野外活動、農山漁村での体験プログラムといった、地域コンテンツづくりが全国各地で進められてきた。地域資源を掘り起こし、市民の地元への理解や愛着を深め、それら資源（素材）を磨くことで地域の価値を高めて、来訪者にその魅力を味わってもらおうとする取り組みである。しかしながら、そうした懸命な取り組みにもかかわらず、必ずしも交流人口の増加につながっていない地域も少なくない。その原因はどこにあるのか、またどのようにすれば、地域の取り組みが成果をあげることが可能となるのか。

本研修では、同じ地域にしながら協働の機会の少ない、農業、エコツアー、商業まちづくりといった異分野の人たちが顔をあわせ、それぞれの立場からとりくむツーリズムの現状と課題を共有し、地域資源を活用した商品（サービス）づくりについて新たな視点から学んでいきたいと思います。

- 期間 平成23年6月～11月
- 開催場所 全国11カ所
- 参加対象者 「グリーンツーリズム」「エコツーリズム」「観光まちづくり」にかかわる熱意ある人
- 定員 50名（ただし東京会場は100名） ● 参加費 1,000円

■ 基本カリキュラム 会場によりカリキュラムが異なる場合があります。
詳細はホームページをご確認ください。

- 午前** 09:00～09:15 オリエンテーション
09:15～09:45 国の制度および施策について（観光庁）
09:45～10:30 「グリーンツーリズムの現状と課題」
10:30～11:15 「エコツーリズムの現状と課題」
11:30～12:15 「観光まちづくりの現状と課題」
- 午後** 13:00～13:45 「地域資源を商品化するための考え方とその手法」
13:45～15:45 フィールドワーク（またはグループワーク）
16:00～17:00 グループワーク（またはパネル討議）
17:00～17:30 まとめ

主 催：社団法人日本観光振興協会

実施協力：株式会社 umari、株式会社エコビジョン・ブレインズ、NPO法人グローバルキャンパス

事務局：NPO法人ハットウ・オンパク TEL.0977-22-0401 FAX.0977-22-0417

URL:<http://www.chiikimiryoku.com/> e-mail: kenshu@chiikimiryoku.com

10月6日(木) 釧路市

■時間：9:00～17:30

■会場：ニュー阿寒ホテル

北海道釧路市阿寒町阿寒湖温泉

■講師陣

講義① 曾根原久司氏

講義② 広瀬敏道氏

講義③ 鶴田浩一郎氏

講義④ 田村孝次氏

10月25日(火) 北杜市

■時間：9:00～17:30

■会場：清泉寮新館ホール

山梨県北杜市高根町清里3545

■講師陣

講義① 古田秘馬氏

講義② 広瀬敏道氏

講義③ 大社充氏

講義④ 田村孝次氏

◆プログラム

08:30～ 受付
09:00～09:15 オリエンテーション
09:15～09:45 国の制度および施策について(観光庁)
09:45～10:45 講義①
「グリーンツーリズムの現状と課題」
10:45～11:45 講義②
「エコツーリズムの現状と課題」
12:30～13:30 講義③
「観光まちづくりの現状と課題」
13:30～14:50 講義④
「着地型観光の取組みと可能性」
17:30 終了予定

11月1日(火) 浜松市

■時間：9:00～17:30

■会場：アクトシティ浜松

研修交流センター

静岡県浜松市中区板屋町111-1

■講師陣

調整中

11月7日(月) 大山町

■時間：9:00～17:30

■会場：モンベル 大山店

鳥取県西伯郡大山町大山115

■講師陣

講義① 古田秘馬氏

講義② 石村隆男氏

講義③ 鶴田浩一郎氏

講義④ 調整中

11月29日(火) 東京

■時間：13:00～17:00

■会場：飯田橋レインボーホール

東京都新宿区市谷船河原町11

■講師陣

調整中

講師プロフィール

エコツーリズム

広瀬敏道 自然学校研究所主宰、日本エコツーリズムセンター代表理事。国内で最初の自然学校であるホールアース自然学校を1982年に創設。自然学校やエコツーリズムの第一人者として国内外で活躍。人材育成、地域づくりの専門家。国土審議会、中央環境審議会など歴任。

石村隆男 NPO法人大山中海観光推進機構(大山王国)理事長。大山広域エリアの観光活性化の取り組みのコーディネーターを務め、鳥取県、園城市町村等と協働で取り組む。情報発信事業を中心に、様々な観光プログラムを開発。地域のガイド役も努め、観光庁初代、2代長官をはじめ旅行ジャーナリスト・兼高かおる氏、日本旅行作家協会ツアーなどの現地案内役を務める。

田村孝次 (株)エコビジョンブレインズ代表取締役。野外活動における日本型リスクマネジメントとリスクコントロールの理論を確立。観光と結びつけエコツーリズムの安全対策のコンサルティングを展開している。

グリーンツーリズム

古田秘馬 (株)umari代表取締役、プロジェクトデザイナー。山梨県『日本一の朝プロジェクト』、東京『朝EXPOin Marunouchi』、食料自給率向上プロジェクトなど、数多くの地域プロジェクトのプロデュースを行う。

曾根原久司 NPO法人えがおつなげて代表理事。農業をはじめとした地域共生型ネットワーク社会を創ることを目的に「村・人・時代づくり」を行う。また、農山村地域の活性化を目指して、地域資源を活かした活動や人材育成なども支援。

観光まちづくり

大社充 NPO法人グローバルキャンパス代表理事。国内プログラムの開発とともに町おこしや観光開発の手法としてソフトプログラムづくりに取り組む。「南房総観光カレッジ(千葉県)」、「高梁川学校(岡山県)をコーディネート。

鶴田浩一郎 NPO法人ハットウ・オンパク設立代表理事、(社)ジャパン・オンパク設立代表理事。参加交流型商品を作り出し、「ハットウ・オンパク(別府八湯温泉泊覧会)」を立ち上げる。現在、オンパク方式の地域活性化手法は、函館から沖縄まで全国約30所に普及。2010年全国の仲間達と(社)ジャパン・オンパクを設立、さらなる普及に向かっていく。

参加要項

○対象 ①地域に根ざして集客交流サービスを事業化していきたいという意欲のある人(観光系事業が未経験の地域住民や学生および求職者も含む)②既に地域づくりに取り組んでいて新たに集客交流サービス事業に参入したいと考えている人(自然学校やエコツーリズム関連団体、農林漁業など一次産業従事者や法人、まちづくり団体のリーダーや経営者、スタッフなど)

○定員 各会場50名、東京会場のみ100名(申込者が定員を上回った場合は抽選とさせていただきます)

○参加費 1,000円(参加費は当日、会場にてお支払いください。なお、会場までの交通費および宿泊費等は各自ご負担いただきます)

○申込方法 下記に必要事項を記入の上、FAXで下記事務局までご返信ください。またはウェブからお申込みできます。

○締切 開催日より1週間前までにお申込みください。 ※ただし、定員になりしだい締め切らせていただきます。

ファックスでお申込みは

FAX 0977-22-0417

ウェブからお申込みは

URL <http://www.chiikimiryoku.com/>

申込書

参加希望会場 10/6(木) 釧路市

10/25(火) 北杜市

11/1(火) 浜松市

11/7(月) 大山町

11/29(火) 東京

ふりがな
氏名

業種

※現在観光サービス業に従事していない方は右の欄に○を記入してください。

資料送付先

TEL ()

FAX ()

メールアドレス @

※情報共有メールへの登録希望をされる方は右の欄に○を記入してください。

※個人情報の扱いについて…入力いただきました個人情報は、この研修会及び研修会に関連した情報のご連絡に利用させていただきます。 ※お一人様一枚、黒のボールペンではっきりお書きください。足りない場合はコピーしてください。